

# 東京多摩エリアにおける 生活利便性向上を実現する MaaS の実効性検証プロジェクト

## [実施主体]

京王電鉄株式会社

## [対象地域]

東京都多摩市を中心とする東京多摩エリア

## [実施予定時期]

令和3年1月～令和3年2月

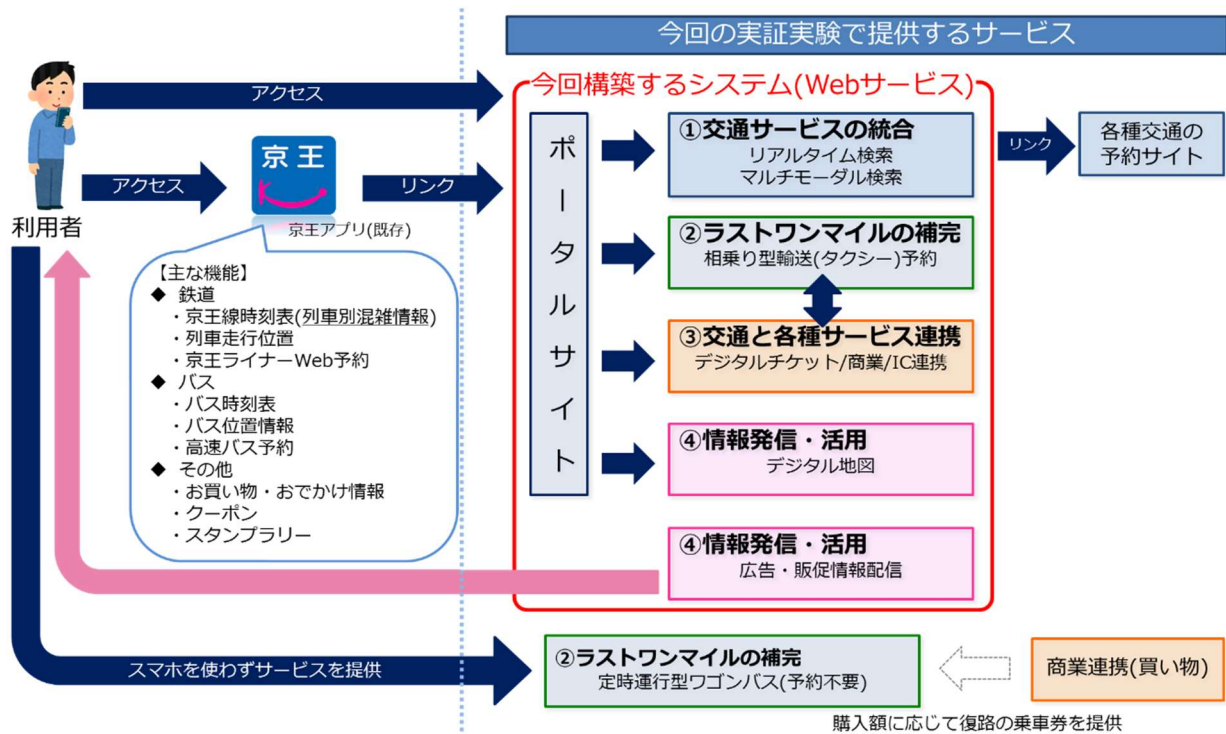
## [実施内容]

### ○目的

交通・生活の利便性を向上し、東京多摩エリアを高齢者・若年層・ファミリー層の持続的な居住を可能とする便利な街にするとともに、自治体や企業と連携しながら街の活力を高める。

### ○取組概要

- ・リアルタイム検索やマルチモーダル検索、各種交通予約といった交通サービスの統合を行う。
- ・聖蹟桜ヶ丘駅(多摩市)と市内住宅地を結ぶ定時運行型ワゴンバス等によりラストワンマイルを補完する。
- ・聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターの買物券や鉄道乗車券のセット販売等により、デジタルチケットを活用した交通と各種サービスの連携を行う。
- ・おすすめスポットのデジタル地図での発信等により移動を喚起するとともに、利用実績に基づいた分析を大学や他企業と連携して行い、今後の施策に活用する。



※採択先プレスリリース URL :

[https://www.keio.co.jp/news/update/news\\_release/news\\_release2020/nr200916\\_maas.pdf](https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2020/nr200916_maas.pdf)